

6 小学校 国語について（全14問）

(1) 概要

本市の平均正答率が、全国の平均正答率より、やや高くなっています。

(2) 平均正答率からみた学力・学習状況の傾向

* 表中□印は良好な内容を示し、■印は課題と考えられる内容を示しています。
「出題の趣旨」は、内容を要約して表記しています。

話す・聞く

- 自分の理解を確認するための質問をする。
- 目的に応じて、質問を工夫する。
- 話し手の意図を捉えながら聞き、自分の考えをまとめる。

書 く

- 図表やグラフなどを用いた目的を捉える。
- 情報を相手に分かりやすく伝えるための記述の仕方の工夫を捉える。
- 目的や意図に応じて、自分の考えの理由を明確にし、まとめて書く。

読 む

- 目的に応じて、文章の内容を的確に押さえ、自分の考えを明確にしながらか読む。
- 目的に応じて、本や文章全体を概観して効果的に読む。

伝統的な言語文化 と国語の特質に関 する事項

- 漢字を文の中で正しく使う。
- 接続語を使って内容を分けて書く。
- ことわざの意味を理解して、自分の表現に用いる。

(3) 全体を通しての考察と授業改善の方向性

ア【話す・聞く】

- ・インタビューする際には、相手の話の内容を十分聞き取るために、話し手の意図を捉えながら聞いたり、自分の意見と比べながら聞いたりすることが重要です。
- ・話し手の意図を考慮して、自分の理解を確認するための質問や目的に応じて工夫した質問ができるよう、話の展開を踏まえ、具体的な質問を考える経験を積むことが大切です。

イ【書 く】

- ・報告する文章を書く場合には、報告する目的を明らかにし、調査の内容や方法、調査の結果とそこから考えたことを明確にして書く必要があります。
- ・調査の結果などの事実の記述は、目的や意図に応じた図表やグラフを用いて分かりやすくすること、自分の考えとその理由を明確にして書くことが大切です。

ウ【読 む】

- ・本や文章などを、目的に応じて様々な読み方で読むことができるようにすることが重要です。
- ・目的に応じて本や文章を選び、内容を的確に押さえて読むことができるよう、目的や必要な情報を明確にして読む学習過程が大切です。

エ【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- ・漢字、接続語、ことわざともに文脈の中での使い分けに着目し、日常生活の中で適切に使うことができるように指導することが重要です。

7 小学校 算数について（全14問）

(1) 概要

本市の平均正答率が、全国の平均正答率より、やや高くなっています。

(2) 平均正答率からみた学力・学習状況の傾向

* 表中□印は良好な内容を示し、■印は課題と考えられる内容を示しています。
「出題の趣旨」は、内容を要約して表記しています。

数と計算	<input type="checkbox"/> 示された減法に関して成り立つ性質を基にした計算の仕方を解釈し、適用することができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 示された計算の仕方を解釈し、減法の場合を基に、除法に関して成り立つ性質を記述できる。
量と測定	<input type="checkbox"/> 示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述できる。
図形	<input type="checkbox"/> 台形について理解している。
数量関係	<input type="checkbox"/> 棒グラフから、資料の特徴や傾向を読み取ることができる。 <input type="checkbox"/> 目的に伴って変わる二つの数量を見いだすことができる。

(3) 全体を通しての考察と授業改善の方向性

ア【数と計算】

- ・計算の処理に関する知識・理解及び技能については良好ですが、計算の順序に関するきまりについての理解が不十分です。乗除先行については、具体的な場面を通して、正しい計算の順序を理解する必要があります。また、式の意味やその答えの数が表す意味について、理解しているかどうかを確認する場や説明する場をもつことによって、理解を伴った計算を行うことができるようになります。

イ【量と測定】

- ・場面の状況から単位量あたりの大きさを求め、条件に合うかどうかの判断はおおむねできています。また、示された面積を求める式の意味について説明することや、複数の資料を比較し、得られる情報を用いて説明することについては、全国平均を上回っています。
- ・今後、答えを求めるだけでなく、判断の根拠を明らかにする活動を充実させることで、論理的な思考力が高まっています。

ウ【図形】

- ・台形についての知識・理解については良好です。図形の構成要素や特徴に着目し、ずらしたり回転させたりするなどの移動を伴う新たな図形の構成については、全国平均を上回っています。
- ・今後も、図形の取扱いについては、様々な向きで提示したり、ある図形を別の図形の組み合わせと見たりする活動によって、更に図形の見方を多様にすることが大切です。

エ【数量関係】

- ・棒グラフから特徴や傾向を読み取ることや、比較したときの割合を求めることへの理解は良好です。また、目的に適した二つの数量を見いだす力も高まっています。

8 中学校 国語について（全10問）

(1) 概要

本市の平均正答率が、全国の平均正答率を少し上回っています。

(2) 平均正答率からみた学力・学習状況の傾向

* 表中□印は、良好な内容を示し、■印は、課題と考えられる内容を示しています。
「出題の趣旨」は、内容を要約して表記しています。

話す・聞く

- 話合いの話題や方向を捉える。
- 相手に分かりやすく伝わる表現について理解する。
- 話合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつ。

書 く

- 書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討する。
- 伝えたい事柄について、根拠を明確にして書く。

読 む

- 文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをもつ。
- 文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える。
- 文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつ。

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

- 封筒の書き方を理解して書く。
- 語の一部を省いた表現について、話や文章の中で適切な活用の仕方を理解する。

(3) 全体を通しての考察と授業改善の方向性

ア【話す・聞く】

- ・話合いは情報の交換のみならず、意見の調整や合意形成を通じた課題の解決を目的として行われます。参加者に伝わりやすい表現について生徒に考えさせるとともに、相手の発言に関しても分かりやすく言い換えて、お互いの理解を確かなものにする話合い活動の指導が効果的です。

イ【書 く】

- ・伝えたい事柄について、根拠を明確にして書く力が付いてきています。書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を話合うなど、相互評価を通して評価眼を養うための学習時間の確保が効果的です。

ウ【読 む】

- ・文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめる力が付いてきています。
- ・説明的な文章を読む際には、事実と意見を読み分けるだけにとどまらず、目的や必要に応じて情報を過不足なく選択し、整理することでより深い内容理解につながります。

エ【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- ・多様な語句を適切に活用し語感を磨くためには、それぞれの語句が話や文章の中でどのように使用されているかを検討する学習活動が大切です。事象や行為などを表す多様な語句への理解のために適切な活用の仕方について考える学習活動を組み込んでいくことが効果的です。

9 中学校 数学について（全16問）

(1) 概要

本市の平均正答率が、全国の平均正答率より、やや高いです。

(2) 平均正答率からみた学力・学習状況の傾向

* 表中□印は良好な内容を示し、■印は課題と考えられる内容を示しています。
「出題の趣旨」は、内容を要約して表記しています。

数と式	<input type="checkbox"/> 数の集合と四則計算の可能性について理解している。 <input type="checkbox"/> 簡単な連立二元一次方程式を解くことができる。
図形	<input type="checkbox"/> 証明の根拠として用いられている三角形の合同条件を理解している。 <input checked="" type="checkbox"/> 結論が成り立つための前提を考え、新たな事柄を見だし、説明することができる。
関数	<input type="checkbox"/> 反比例の表から、 x と y の関係を式で表すことができる。
資料の活用	<input type="checkbox"/> 簡単な場合について、確率を求めることができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる。 <input checked="" type="checkbox"/> 問題解決をするためにどのような代表値を用いるべきかを判断することができる。

(3) 全体を通しての考察と授業改善の方向性

ア【数と式】

・簡単な文字式の計算や、方程式を解くことはできています。文字を使った式を用いての説明でも、式変形の目的を捉えたり、説明したりすることができています。

イ【図形】

・図形の性質についての理解や、証明するための見通しをもつことについて課題があります。論理的な説明をもとに、図形の性質や証明された事柄を、多様な図形や場面で確かめる活動が必要です。

ウ【関数】

・具体的な場面を一次関数に表したときに、一次関数から具体的な場面で表すものや数量を読み取る力に課題があります。実際に、表、式、グラフから様々な数量を読み取る活動が大切です。

エ【資料の活用】

・問題解決をするために資料の傾向を的確に捉え、どのような代表値を用いるべきかを判断し、数学的な表現を用いて説明することに課題があります。資料から値を求めるだけでなく、資料の傾向や特徴を説明する活動が大切です。

10 中学校 英語について（全21問）

(1) 概要

本市の平均正答率は、全国の平均正答率より、少し下回っています。

(2) 平均正答率からみた学力・学習状況の傾向

* 表中□印は良好な内容を示し、■印は課題と考えられる内容を示しています。
「出題の趣旨」は、内容を要約して表記しています。

聞くこと	□教室英語や日常的な話題について、情報を正確に聞き取ることができる。 ■聞いて把握した内容について、適切に応じることができる。
話すこと	※全国の「参考値」のみしか公表されていないため、市の正答率不明。
読むこと	□日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものの内容を、正確に読み取ることができる。 ■書かれた内容に対して、自分の考えを示すことができるよう、話の内容や書き手の意見などを捉えることができる。
書くこと	□文の中で適切に接続詞を用いることができる。 ■一般動詞の一人称複数過去時制の肯定文を正しく書くことができる。 ■与えられた情報やテーマに基づいて正確な文を書いたり、自分の考えを整理し、まとまりのある文章を書いたりすることができる。

(3) 全体を通しての考察と授業改善の方向性

ア【聞くこと】

・話し手からの質問や指示などを聞いて、その内容や意図を正しく理解し、適切な応答をする活動するとともに、しっかりと聞く目的をもった指導を繰り返し行っていくことが効果的です。また、普段の授業を自然な英語の使用場面（発話速度、発話回数）に近づけていくことも大切です。

イ【話すこと】

・全国の傾向として、与えられたテーマについて考えを整理し、まとまりのある内容を話すことに課題が見られます。生徒が関心のある事柄を取り上げるなど、話しやすくなるようなトピックを設定し、即興的やりとりをする機会を増やす活動を行うことが効果的です。

ウ【読むこと】

・まとまりのある文章から、大切な部分を捉えて自分の考えを示すことができるよう、主体的に内容を読み取ることに課題が見られます。英文の意味を理解するだけでなく、内容に対する賛否や感想、意見交換など、領域間の統合的な言語活動に結びつけていくことが大切です。

エ【書くこと】

・まとまりのある文章を書くことには、大きな課題があるものの、何かを書こうと頑張っている様子が見ええることから、生徒の興味・関心を抱くテーマを基に既習事項を活用したスモールステップでの指導が効果的です。また語句や文の構造、文法事項などに関する指導をなぞりにすることなく、「言語活動」と「理解や練習のための指導」の両者のバランス及び実施順序等を工夫した実践を粘り強く行うことが大切です。